

牛深ハイヤ祭り ～「高校生の力」で盛り上げる～

熊本県立牛深高等学校

4月20日（金）～22日（日）に開催された「第47回牛深ハイヤ祭り」は、今年も本校の全校生徒・職員によるハイヤ大橋での全校総踊りで幕を開けました。



ハイヤ大橋での全校総踊りが初めて企画された「第45回牛深ハイヤ祭り」は、熊本地震のため中止となりましたが、昨年度に続くものとなりました。全長883mと県内最長を誇る牛深のシンボルとも言えるハイヤ大橋で、郷土芸能部を先頭に「サッサヨイヨイ」「ヨイサーヨイサー」の元気なかけ声に合わせて笑顔で踊ります。歩道には、地元住民や県内外からの観光客が集まり、手拍子で本校生の踊りを盛り上げてくださいました。3日間の祭りが始

まったという高揚感に包まれ、牛深の町全体が活気に満ちあふれます。最終日の総踊りには、郷土芸能部、1年次生女子と職員が参加し、「さわやか賞」を受賞することができました。

創部31年目の郷土芸能部

全国ハイヤ系民謡のルーツと言われる「牛深ハイヤ節」。昭和63年に創部された本校郷土芸能部は「牛深ハイヤ」を伝承し、年間を通じて、県内外さまざまなイベントで「牛深ハイヤ踊り」を披露しています。金曜日の前夜祭、土曜日のお祭り野外ライブに出演しました。



前夜祭【牛深総合センターにて】

吹奏楽部〈合同パレード〉



土曜日、吹奏楽部は、牛深中学校、牛深東中学校との合同パレードに参加しました。

ボランティアで参加



土日の2日間、道中踊りの千石船引き、給水のボランティアに参加し、祭りを盛り上げました。

さまざまな形で牛深ハイヤ祭りに携わることで、郷土の良さを実感する機会となりました。さまざまな経験の中で、地域活性化に貢献できる人材となることを願っています。